

市民公開講座

# 脳卒中にならない、 脳卒中に負けない 2014

参加無料  
定員 650人

日時 5月24日(土) 16:00～18:00 [開場 15:00] 要予約・自由席

会場 京都劇場 (JR京都駅「中央改札口からすぐ」)

脳出血や脳梗塞の患者数は、約123万5000人(厚生労働省「平成23年患者調査概況」)。仕事など社会復帰を果たせない人は3割以上に上り、職場に戻れた人も、片マヒや言語・視覚障害などに悩み、QOL(生活の質)の維持に苦しんでいます。

今回の公開講座では、脳卒中に対する急性期治療の取り組みとともに、リハビリテーション用ロボットスーツ『HAL』の使用例など、リハビリテーションを中心に最新の治療法を紹介します。HALの開発者、筑波大の山海嘉之氏も講演、HALのデモンストレーションも行います。



Prof. Sankai University of Tsukuba / CYBERDYNE Inc.

## 「脳卒中の複合治療」

石井 暁 (京都大学脳神経外科非常勤講師、武田病院脳卒中センター 脳神経外科部長)



石井 暁 氏

## 「ロボットスーツ HAL による機能改善治療最前線」

山海 嘉之 (筑波大学 サイバニクス研究センター センター長)



山海 嘉之 氏

## 「福岡における HAL を用いた脳卒中医療連携」

井上 亨 (福岡大学教授 脳神経外科)



井上 亨 氏

## 「京都における脳卒中医療連携」

宮本 享 (京都大学教授 脳神経外科・脳卒中診療部)



宮本 享 氏

- 共催 京都脳卒中医療連携懇話会、日本脳卒中協会、ファイザー株式会社、大阪よみうり文化センター
- 後援 京都府医師会、京都市、読売新聞大阪本社

## お申し込み方法

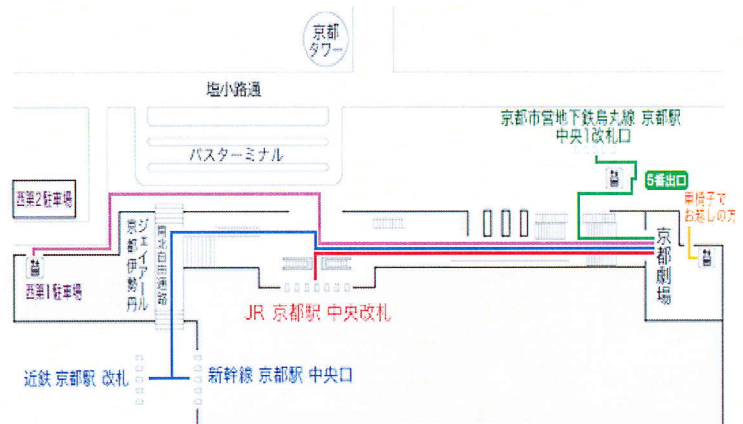
はがき、FAX、メール、電話でお申し込みできます。  
郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を明記し、下記までご連絡下さい。  
後日、受講券をお送り致します。

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル、メルパルク京都3階  
メルパルク京都カルチャールーム「脳卒中」係

◎TEL: 075-353-7070 ◎FAX: 075-353-7071

◎メール: kyoto@oybc.co.jp

お問い合わせは **メルパルク 京都カルチャールーム**



— JR「京都駅」から — 地下鉄「京都駅」から — 近鉄・新幹線「京都駅」から — 駐車場から

**読売新聞**  
 定期購読のお申し込みは、最寄りのYCC(読売新聞販売店)または▼  
 24時間受付 **0120-4343-81**  
 【受付時間】 月曜～金曜 9:00～17:00  
 毎週木曜日発行 月額購読料 **500円**(税込み)